

(様式2)

平成 26 年度

自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	1590200299		
法人名	社会福祉法人 長岡三古老人福祉会		
事業所名	グループホーム新組 東館		
所在地	長岡市新組南町47番地		
自己評価作成日	平成26年11月11日	評価結果市町村受理日	

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.kaigokensaku.jp/15/
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	公益社団法人新潟県社会福祉士会		
所在地	新潟県新潟市中央区上所2丁目2番2号 新潟ユニゾンプラザ3階		
訪問調査日	平成26年12月18日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

当ホームは法人内に8事業所あるグループホームのなかで7か所目として平成21年8月に開設しました。
当ホームは認知症対応型通所介護施設デイホームが併設されており、グループホーム共用デイの取り組みなどと合わせ地域の高齢者介護を支える一事業所としての役割を担っている。事業所としては小規模であるため、介護老人福祉施設中之島を管轄本体施設として、本体施設の施設長はじめ、総括主任や生活相談員、介護支援専門員などが昼食会を兼ねて足を運ぶ機会をつくり、ご利用者の様子やホームの雰囲気を感じ、職員の接遇態度やケア方法など、その都度意見をもらっている。研修体制は、毎月の本体施設での研修に参加するとともに、管轄内にあるグループホームと合同での勉強会も行っている。医療体制はデイホーム看護職員が兼務であり、ご利用者の体調不安や受診後のアドバイス、また感染症対策や医療的な知識などを、いつでも相談できる体制となっている。
今年度は、ご利用者の日常生活における楽しみや充実を図ることに重点を置き、畑での野菜作りやプランターでの花づくり、外出ツアーなどを計画のなかに取り入れながら、また、ご利用者が日常生活を主体となって活動できるよう取り組んで。職員の研修としてはより認知症介護に重点を置き、管轄内のグループホームと合同での勉強会を行いながら学びを深めている。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

「グループホーム新組」の運営母体は、長岡地域で先駆的に高齢者介護や認知症ケアの事業を展開してきた社会福祉法人である。事業所は「介護老人福祉施設中之島」を本体施設とし、会議、研修、事業内容の検討など本体と連携して質の高いサービス提供に取り組んでいる。本体の管理職員は定期的に事業所を訪問し、利用者と一緒に話しを聞いたり、日常の様子を把握しながらバックアップできる体制となっている。
また、法人内8カ所のグループホームが合同でサービスについての情報交換や取り組みについての相談を行っており、お互いを支え高め合う関係が構築されている。
「笑顔あふれるホームづくり」「居心地の良い空間づくり」という理念のように、事業所内は季節の装飾や利用者の視線を意識したレイアウトがなされており、利用者の笑い声や笑顔あふれる様子から日頃の取り組みや対応がうかがうことができた。家族や運営推進会議のメンバーには、催し等への参加を積極的に働きかけて事業所への理解を得ながら共に支え合う関係作りに取り組んでおり、地域に対しては、利用者と一緒に日常的な買い物や散歩、地域の行事への参加、避難訓練の協力などを通して住民と馴染みの関係を築いている。利用者とともに、笑顔あふれる暮らしの場を大切にしている事業所である。